

ボクには
皆が見えないものが
見えてしまう……

人とは違う奇妙な生き物達……
ある日、この「こと」を周りの人々に言つたら
誰にも信じてもらえず
バカにされ笑われた

一緒に住んでいる、おじいちゃんと
おばあちゃんにも笑われた
誰も信じてくれない……
本当なのに……

そらの
アトリエ



「はい、今日はお姉さんの
このエッチな穴に入れてみようか?
この穴でたくさんピュンピュンしまじょうねえ
ふふっ♥」

「え? ごくり...う、うん わかったよ!」
(なんだろ、この穴を見てると
とってもエッチな気分になる
が熱い...)

我慢できないほど熱いよ...」

くぱあ
クチュ

「はううう気持ちいいよ！
あか姉ちゃんの耳掃除大好き♥

それにいい香がする♪
こうして耳掃除されると落ち着くよ♪」

「はううう気持ちいいよ！
あか姉ちゃんの耳掃除大好き♥
それにいい香がする♪
こうして耳掃除されると落ち着くよ♪」

「んんっ…ありがとう♥
お姉ちゃん、ちょっと照れちゃうな…」

ぞうのアトリエ

「ボクくんのお
には教育が必要っすね♪
ほれほれ、姉ちゃんの足で反省するっす♥」

「あははあはあ…あくうううう
反省するからあゆるじてえい!
足でヌルヌル、やばいよお♪
♥」

「お
の先っぽからエッチな液体ができきたっすね♪
なんすか、これは?
どういうことっすか? 一ヒック♪」

ぐにぐに



グチユ
ニキユ

さうのアトリエ



「ボク、どうしちゃったんだろう?
がじズがじズする……」



「あんっ♥ ボクくんも一人前のオスっすね♥
ボクくんが成長していく姉ちゃんうれしいです♥
ボクくんは姉ちゃんのこと好きですか?」

「はあはあはあ♥ ヌルヌルおぬる姉のお
好き♥好き♥」



さうのアトリエ

さうの
アドリエ



「んんっ♥
お
が
ビクビクン脈打ってるわ♥
いらっしゃいそうなのかなあ?

ニユ

「もううめえー!
ヌルヌルのお
イっちゃうのおり♥♥♥♥」

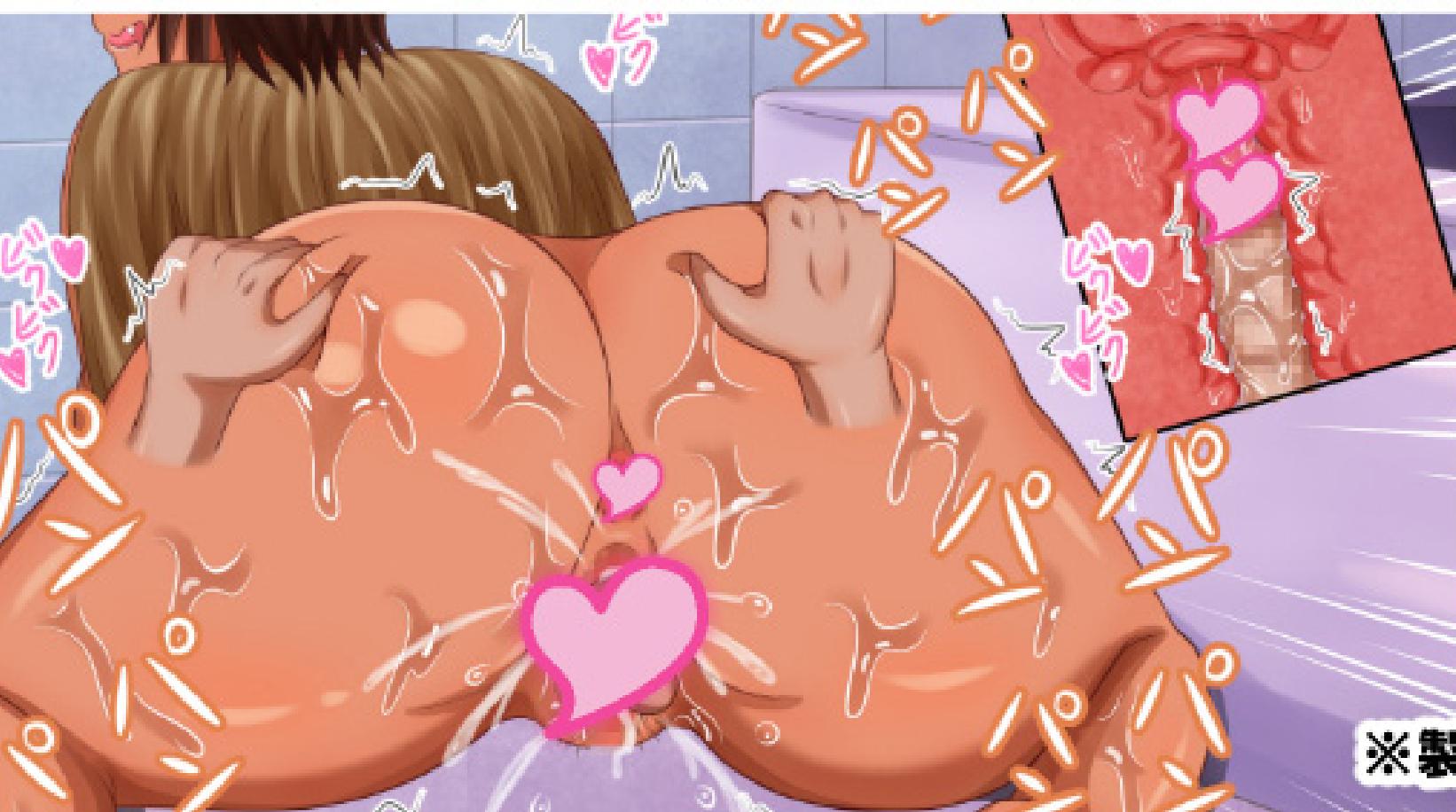
サンドで

ぐー[♥]
グキュー[♥]
グキュー[♥]
ぐー[♥]

ヌル
ヌル

「姉ちゃんのお
汁と
ボクくんのお
汁が混ざり合って
たら、またまらないっす♥
ほら、がんばれ、がんばれう♥」





※製品版ではハートモザイクは消えます。



もう独りじゃない!



アヤカシお姉さんと 楽しいほんこ遊び



「お、おお、誰かエエ手を
せんすかーにはほー?
じついでんじゆけか?」(エア)



※製品版ではハートモザイクは消えます。

「いいのも、お姉さんにはないも」



四百九十五

「お嬢ちゃんがキレイにした魔女……！」



おかゆみ
わん

卷之三



油井ノミ